

# 令和7年度の推進事業

## I. 重点事業

### 1. 魅力ある造園業へ ～若者が安心して将来を託せる業界への変化～

- ・ 横浜国際園芸博等への協力
- ・ 造園技能士の評価向上と制度的活用の推進
- ・ 日本庭園技術の世界無形文化遺産登録の推進
- ・ 経営基盤の強化、安全管理活動に役立つ事業の実施
- ・ 持続可能な自然共生社会の実現にむけた緑化推進活動
- ・ これからの造園業界のあり方、働き方改革など将来に向けた指針の検討
- ・ 造園業の魅力を強く PR するための広報の強化

### 2. 将来を担う人づくり ～技の継承と創造～

- ・ 庭づくり研修会など、技の継承と創造に役立つ事業の実施
- ・ 若手入職者などの担い手確保・後継者の育成
- ・ 日本庭園士制度の普及推進
- ・ 技能五輪全国及び国際大会などの各種競技大会への支援

### 3. 持続可能な組織づくり ～新たな時代に即した組織改革の推進～

- ・ 各ブロックを中心とした、効率的な組織運営と活性化
- ・ 賛助会員を支援し事業部の利用促進、組合員の利便性向上
- ・ 会議におけるオンラインと対面の効果的な活用

## 1. 企画・事業委員会

- (1) 造園技能士の評価向上と制度的活用の推進
- (2) 造園感謝祭・伊勢神宮奉納行事の実施（WG）
- (3) 賛助会員を支援し事業部の利用促進、組合員の利便性向上
- (4) 各ブロックを中心とした効率的な組織運営と活性化
- (5) その他

## 2. 技術・技能委員会

- (1) 2027年横浜国際園芸博への出展計画、全国都市緑化フェアへの協力
- (2) 庭づくり研修会事業の実施
- (3) セットメニュー講習会の開催
- (4) 造園技能士、造園施工管理技士の資格取得を推進
- (5) 登録造園基幹技能者講習の実施と推進
- (6) 造園実習指導力向上研修会の開催

### <競技大会関係>

- (1) 技能五輪全国大会への対応
- (2) 技能五輪国際大会への対応
- (3) 若年者ものづくり競技大会への対応
- (4) 技能グランプリへの対応

### 3. 経営委員会

- (1) 若年者の入職促進に向けた教育機関との連携
- (2) 特定技能制度など外国人材活用事業の推進
- (3) 造園業の働き方改革事例等の発信
- (4) 建設キャリアアップシステムへの対応
- (5) DX入門セミナーの開催推進等
- (6) 就業モデルカレンダー作成
- (7) 造園連の経営改革提言と経営セミナーの実施検討

### 4. 安全衛生委員会

- (1) 労働安全系セットメニュー講習会の開催
- (2) ZOENフルハーネス、造園ランヤード2の販売
- (3) 安全セミナーの開催
- (4) ワークポジショニングマニュアルの活用と普及
- (5) 新規講師の開拓
- (6) 労働安全衛生関係の最新情報の収集・発信

### 5. 日本庭園士運営委員会

日本庭園士の認定試験、日本庭園士補の認定研修会を東京で開催する。併せて日本庭園士補を対象としたステップアップ研修会を実施する。さらに誕生した日本庭園士をPRするとともに、制度の普及にむけた広報活動等を検討し実施する。

## 6. 広報委員会

### (1) 組合員への情報伝達、発信

- ①造園連新聞の発行、インターネット等の活用、メールマガジンの検討
- ②造園連手帳の作成

### (2) 造園連及び造園の魅力を広く社会に伝える活動

## 7. 庭園文化普及委員会

### (1) オンラインセミナー等の開催

### (2) 日本庭園の世界無形文化遺産登録にむけた活動

### (3) 造園連紹介パンフレット等の検討

## Ⅲ. その他の推進事業

### 1. 持続可能な組織運営の検討

### 2. 初級技能の手引（造園の教科書）の作成

### 3. 造園 CPD 制度の運営協力

### 4. 優れた緑の技能士顕彰等の表彰

#### (1) 優れた緑の技能士顕彰

#### (2) 叙勲・褒章・大臣表彰等の推薦

### 5. 組合員の福利厚生事業

#### (1) みどり福祉制度